

この暮れも、クラブ活動が盛りだくさん。
多くの会員の参加をお待ちしております。

●11月29日(土)「杉山城、菅谷館見学」

(場所:比企郡嵐山町/「中世城郭探訪の集い」2面)

●12月5日(金)「第6回在京白聖会ゴルフ大会」

(場所:ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎/「在京白聖会ゴルフクラブ」4面)

●12月4日(木)～6日(土)「白聖芸術祭」

(場所:銀座/「ル・サロン・ブラン 白聖芸術鑑賞クラブ」1面)

※ご質問、ご不明な点は事務局(03-3501-1391)までお問い合わせ下さい。

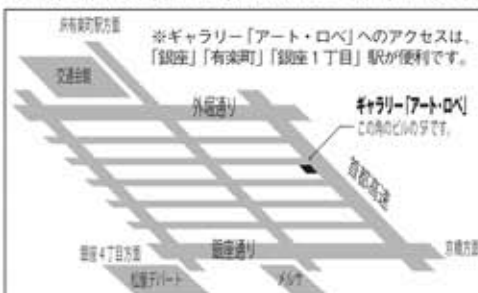


「アート・ロベ」の前でル・サロン・ブラン三浦千波代表(S50卒)

「白聖芸術祭」(仮称)は、絵画、彫刻、書、陶芸、写真、イラストなど、在京白聖会員の作品を一室に集めた「白聖芸術クラブ作品展」です。会場は銀座1丁目の画廊「アート・ロベ」。在京白聖会員なら、どなたでも出展できます。展示は、お一人様1～2点、出展人数によって展示点数を最終決定させていただきます。ふるってご参加下さい。

「白聖芸術鑑賞クラブ作品展」作品募集要項

- 開催期間:平成20年12月4日(木)～6日(土)
午前11:00-午後6:00(最終日午後5:00)
- 開催場所:ギャラリー「アート・ロベ」
〒104-0061中央区銀座1-5-1 第3太陽ビル5F
TEL(03)3564-3253 FAX(03)3564-3239
- 募集作品:絵画、彫刻、書、陶芸、写真、イラストなどの芸術作品(その他の出展希望作品については、お気軽にお問い合わせ下さい。)
- 出展点数:お一人様1～2点(希望者多数の場合は、原則1点。なお、作品の販売は行いません)
- 出展資格:在京白聖会員
- 申込締切:11月10日(月)
- 出展料:無料(但し、搬入搬出及び展示額など展示に関わる費用はすべて出展者のご負担。)
- 搬入搬出:作品の搬入・搬出はすべて各自の責任で行っていただきます。搬入会場設営は12月3日(水)、搬出は12月7日(日)となります。
- 申込み・問い合わせは「在京白聖会事務局」まで
※出展の詳細は、申込みの方にあらためてご案内いたします。



※ギャラリー「アート・ロベ」へのアクセスは、「銀座」「有楽町」「銀座1丁目」駅が便利です。

ギャラリー「アート・ロベ」
この角の2階です。

Le Salon Blanc

作品出展者
大募集

12月4(木)、5(金)、6(土)、銀座で白聖芸術祭

白聖芸術鑑賞クラブ「ル・サロン・ブラン」は、12月4日(木)～6日(土)の3日間、銀座の画廊「アート・ロベ」において、白聖会員の作品展を行います。展示作品の応募要項は別掲の通り。多数の出展参加をお待ちしています。また、この年末は、白聖の友人とお誘い合わせの上、銀座の「白聖芸術祭」に、ぜひお出かけ下さい。

白聖人の年末の合言葉は「銀座の白聖芸術祭で会いましょう」。会期中のたくさんのご来場をお待ちいたしております。

在京白聖会報

第25号

平成20年10月18日

発行

在京白聖会
(事務局)

〒105-0003 東京都港区
西新橋1-17-11
リハビリビル8F

玉澤健児税理士事務所 内
TEL&FAX 03-3501-1391(直通)
<http://www.hakua.sokei.co.jp/index.htm>



「初のプログラマーは女性だった…」etc. 大好評だった清水敬子さんの講演「コンピュータ開発夜話・古今東西早わかり」。

第4回「在京白聖レディース会」が6月28日(土)、アルカディア市ヶ谷で開催されました。出席者は40名。幹事は当年70歳になる31年卒女子の皆さんです。会は清水敬子さん(昭31年卒、元芝浦工大教授)の楽しい講演

第4回「在京白聖レディース会」
6月28日(土)「アルカディア市ヶ谷」

お願い

会費未納の方は、同封の振替用紙で年会費二、〇〇〇円をお振込み願います。なお、振込みは窓口でなく、極力ATMにてお願いいたします。

を皮切りに、お食事、アトラクションなどを楽しみながら、親しく交流をはかりました。



長井ふみ江さん(31年卒)がシャンソンを披露。最後に「すみれの花咲く頃」を全員で唱った。



参加者募集

「杉山城、菅谷館」見学実施要領

平成20年11月29日(土) — 中世城郭探訪の集い —

「中世城郭探訪の集い」は、中世城郭の史跡を訪ね、その歴史的な背景や地勢的な築城の妙を楽しみながら散策する会です。歴史やハイキングが好きな方は、ふるってご参加下さい。

○行先

杉山城・菅谷館(比企郡嵐山町)

○期日

十一月二十九日(土)(小雨決行、荒天中止)

○集合場所及び集合時刻

東武東上線池袋駅南改札口切

符売場付近 午前八時集合

○行動

○八・一九池袋駅発→○

九・二二武蔵嵐山駅着→県

立嵐山史跡の博物館(開催中

の特別企画「比企の城」を見

学)・菅谷館→杉山城→武

蔵嵐山駅(概ね三時頃解散、

総距離約九キロ)

○服装

ハイキングができる服装(革

靴は滑り易いので、避けて下

○申込

十一月二十六日(木)までに、在

京白聖会事務局へ。

○その他

・簡単な昼食を持参して下さい。

・武蔵嵐山駅に直接集合されて

も構いませんが、申込み時に

御一報下さい。

・在京白聖会非会員以外の方の

参加も、大歓迎です。

・解散後、有志にて懇親会を实

施します。

・在京白聖会年会費未納の方は、当日、納付戴くことが可

能です。



南郭に通じる馬出し(杉山城址)

中世城郭探訪の集い活動報告

○四月十九日(土)

「滝山城見学」

数日前から荒天が続き、当日も雨が残るとの天気予報が見事に外れ、少々汗ばむ晴天の下、滝山城見学大会を行いました。

八王子駅に集合後、バスにて現地に向かいました。城跡は多摩川と滝山街道に挟まれた丘陵上にあり、現在は都立滝山自然公園としてハイキングコースが設けられ、市民の憩いの場として親しまれています。

滝山城は小田原北条氏の武蔵支配の拠点であっただけに、規模が雄大であるだけでなく、北条流築城術の粋を集めたものでした。特に、武田信玄の猛攻撃を退けた際に、その守りの要となった二の丸は、空堀と馬出を巧みに組合せた精緻な構造で、一同その技術に感嘆するとともに、今も残る遺構に四百年前の兵達の攻防に思いをいたしました。



遠く多摩川を眼下に望む滝山城址

○九月九日(火)

「江戸城(皇居)見学」

真つ青な秋空の下、中世城郭探訪秋季特別企画として、皇居参観を実施しました。大勢の一般見学者とともに桔梗門から入門し、休憩所となっている窓明館でビデオによる簡単な説明を受けた後、宮内庁職員の案内で見学に出かけました。

まず窓明館の正面にある旧枢密院の建物を外から見た後、幕政時代を通して天守閣の代わりとされていた富士見櫓に向かいました。加藤清正が組み上げたという高石垣の上に建つ富士見櫓は、江戸城のシンボリック的存在であり、真下から見上げるその



伏見櫓を望む二重橋の上で

本丸からは、初夏の風の中で、遠く多摩川を眼下に西武球場のドームまで望むことができ、爽やかな気分の中、城跡を後にしました。

二重橋付近から見上げる伏見櫓は、京の伏見城から移築したものであると伝えられており、青空に映える伏見城の姿は往時を偲ばせるものがありました。

その後、また二重橋を渡って長和殿の前に戻ってから、今度は宮殿の東側を通って山下通りを抜け、蓮池濠、宮内庁庁舎を回って戻って来ました。これで皇居参観のコースは終わりとなります。

昼食後は、東御苑として一般開放されている旧三の丸、二の丸、本丸を巡って、篤姫の住まいであった大奥はこの辺りだと見当をつけながらの楽しい見学をしました。



大手門前

雄姿に、一同感嘆しました(石垣底部からの高さは約三〇米)。続いて一般参賀が行われる長和殿の前を通つ

白聖人の書籍紹介

「北天の詩想」(遊座昭吾著)
「啄木の母方の血脈」(森義真他編)



定価1,000円(税込み)
桜出版 03-3269-3420



申込みは森義真まで
TEL&FAX.019-641-2462

啄木関連の二冊。遊座昭吾先生は「北天の詩想」という啄木・賢治理解の新しい視点を提示された。森義真氏(S47卒)の「啄木の母方の血脈」にも、遊座先生が序文を寄せている。

「南部史考」(高橋清明著)



申込みは盛岡歴史研究所
TEL.019-623-6073

盛岡市中央公民館館長の著者高橋清明氏(S40卒)が退職後、南部藩の歴史を多角的視点からまとめた一冊。南部藩と人々の生活が浮かび上がってくる。本体2千円+税、送料実費。

「佐藤昌介伝」(小笠原正明著)

佐藤昌介伝



本体2,000円+税
岩手日報社 企画出版部

北大を築いた南部人佐藤昌介伝。著者(S36卒)も北大に学び昌介の同郷の後輩になる。

「秋葉原日記」(馬場信著)



定価1,200円(税込み)
産報新書 03-3258-6411

在京白聖会会長、馬場信氏の書。産報出版のWEBサイトに「SANPO WEB」に連載されたコンテンツをまとめた。社会の日々の最先端が読める書だ。

「お話玉手箱」(佐々木美枝子著)



NBS日本速読教育連盟
TEL.03-5467-5381

著者の佐々木美枝子さんはS43年卒。「お話玉手箱」には、千からびカエル、ゴロツケおじさん、かめ虫、など9編のメルヘンチックな童話が収録されている。定価千円(税込み)。

新クラブ候補

音楽愛好家有志で「音楽の祭り」

平成20年8月27日(水) — ピアノ伴奏で歌う会 —

8月27日(水)12時から、音楽活動をする白聖の仲間有志が集まり「音楽の祭り」を行いました。

ピアノの伴奏で歌う会です。開催場所は洋風居酒屋ボナペティ(東京・中延)。参加者は31年卒有志と家族及び33年卒有志の計16名。近況報告を行ったあと、全員で校歌と「遙かな友へ」を合唱、練習。そして、今回は5人の方がシューベルト冬の旅、シャンソン、カンツォーネ、オペラのアリア、日本の歌などを4曲ずつ歌いました。

その後はカラオケとアカペラで歌い、16時までの予定があつた。



ピアノ伴奏で歌う会に集まった有志

と言う間に過ぎて1時間超過。17時頃に散会となりました。

なお、参加希望者が多ければ、来年度から在京白聖会のクラブ活動として開催したいと思っています。開催予定日は8月第1水曜で、会費は概算6千円前後です。ピアノ伴奏で歌ってみたい方は、ぜひ、ご連絡下さい。

●問合せ先 早坂光平(S31卒) 03-399322725。幹事は他に阿部克行小笠原征多田研三北川安男(以上S31卒、大川紀子(S33卒)の皆さん。

演劇鑑賞「真実のゆくえ」

6月13日(金)俳優座劇場

今年も立花一男さん(S36卒)が出演する俳優座公演「真実のゆくえ」を白聖の仲間と一緒に観劇する会を、6月13日(金)に行いました(公演期間は6月5、15日まで)。原作は世界的ベスト



トセラ作家ジェフリー・アーチャーの人気戯曲で、人は人を裁くことができるかというテーマ。裁判員制度を目前にしたタイムリーな芝居で、二次会でもその話題で盛り上がりました。

将棋クラブ、会員募集

来年度大会開催に向けて準備中

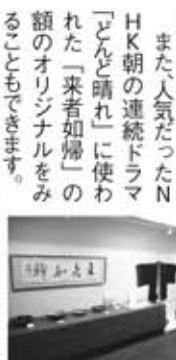
「将棋クラブ」が、来春の大会開催に向けて準備中です。参加ご希望の方、お手伝いいただける方、ご連絡ください。

○連絡先・大槻道夫(S48卒)
Email: m-otsuki@kodansha.co.jp

TOPICS

「盛久ギャラリー」(盛岡市)に帰省したら寄ってみましょう

盛岡の老舗旅館だった盛久旅館が、「盛久ギャラリー」に生まれ変わって公開されています。館長は、皆様ご存知の在京白聖会顧問の及川昭伍前会長。旧旅館の看板が棟方志功の書で、棟方志功、柳宗悦、バーナード・リーチなど民芸派・白樺派を中心とした文人墨客に愛されたことから「盛久ギャラリー」では常設の彼らの作品もご覧いただけます。



また、人気だったNHK朝の連続ドラマ「どんと晴れ」に使われた「来者如帰」の額のオリジナルをみることもできます。

〈編集室から〉クラブ活動が活発になり今号から2ページ増にしてみました。それでも紙面は足りないくらいでうれしい悲鳴を上げています。

在京白聖会ゴルフクラブ

第6回在京白聖会ゴルフ大会

平成20年12月5日(金)開催

参加者募集

第6回目を迎えた在京白聖会ゴルフ大会。回を重ねること盛会になっていきます。個人参加、年次でのチーム参戦いずれも大歓迎です。

開催要領

- 期日 平成20年12月5日(金)
- 会場 ザゴルフクラブ竜ヶ崎
茨城県竜ヶ崎市長町原口
1592-77 TEL.0297-64-0110
- スタート OUT・IN 共
9:15から各6組
- 集合時間 8:30AM(厳守)
- 募集定員 48名
- 会費 5千円
(パーティー費、賞品代ほか)
- 参加資格 在京白聖会会員
- プレー費 プレー費(概算1
4,000円)+昼食代等は各自
自精算。
- 送迎バス 東京駅会場間の往
復送迎バス。
- 東京駅7:00発(有料3千円)
※東京駅八重洲口第2鉄鋼ビ
ル前集合 06:45(時間厳守)
- 申込み 個人、チーム自由。
但し、卒業年次単位1チーム
4名の一括申込みを歓迎。
- 申込方法 ①氏名 ②連絡先
住所 ③電話番号 ④卒業年次
⑤チームの場合は代表者名
⑥送迎バスの利用の有無を
明記し(様式自由)事務局
宛申し込む。



昨年の白聖ゴルフ大会参加者

申込締切

平成20年11月27日(木)

※但し、先着順。定員に達し次第締め切り。

● プレー 18ホールズストロークプレー。ハンデはダブルペリア方式で算出。同ネットは卒業年次上位。

● 対抗戦 卒業年次別対抗戦として行う。1チーム4名の上位3名の合計スコアで順位決定。(なお、対抗戦は3名以上参加の年次のみノミネート可。2名以下で参加の年次は個人戦のみの参加とする)



昨年年次対抗優勝の40年卒チーム

● 表彰 年次対抗戦団体優勝、個人戦優勝ほか賞品多数。

● 申込 在京白聖会事務局
● 年会費 未納の方は、当日、納付戴くことが可能です。

白聖五行歌会

白聖五行歌会は、毎月第1金曜日午後6時30分から秋葉原で歌会を行っています。参加をご希望の方は03-3269-3420(42年卒・白聖五行歌会代表)までお気軽にご連絡ください。メール sakuraco@leaf.ocn.ne.jp 可。

今年もまた
あの道端に
花束ひとつ
故人への思いが
冷たい雨に濡れている
見慣れた
後線が描く
ふるさとの空のかたち
すっぱりと
心がおさまる
山田武秋(42年卒)

車窓からの風景
心を映す
万華鏡
しゃきつとすると
絵もお洒落する
伊奈 裕(38年卒)
七月一日は実っている
ちっちゃな、
径一センチの赤い粒々。
それは山桃、
朝の体操仲間に見せました。
八十若(22年卒)

※08年4月～10月までの作品から抜粋。作者名はペンネームもあります。



古希を迎えられた在京山児会の皆さん

TOPICS

●在京山児会(S32卒)
古希を祝う会

平成20年4月16日 於:東郷神社

昭和32年卒在京山児会の皆様
が、4月16日(水)、東郷神社で
「古希を祝う会」を行いました。
まだまだ若さあふれた山児会
の皆様、益々のご健勝をお祈
りいたします。ほんとうにおめ
でとございました。

●校歌制定百周年記念
斉唱の会

平成20年8月16日 盛岡一高校庭

8月16日(土)、午後4時から盛
岡一高校庭で校歌制定百周年記
念斉唱の会が行われました。

当日は遠藤洋一校長や現役生
をはじめ、帰省の在京会員も多
数参加、校歌、応援歌を心ゆく
まで謳いました。



在京白聖会及川謙さん(S61卒/写真中央)
も大活躍。左の写真は遠藤校長(左・
S42卒)、呼びかけ人の吉田さん(中央・
H12卒)、舟山眞一元応援団長(S17卒)。

2008年総会報告

257名が参加し
盛大に開催

第40回総会

5月10日(土) 東京グリーンパレス

第40回在京白聖会総会が、2008年5月10日(土)、麹町の東京グリーンパレスで開催されました。当日は生憎の雨模様でしたが、257名の方々にご出席いただき、盛況となりました。盛岡からは、ご来賓として、母校の遠藤洋一校長、白聖同窓会の安達孝一会長、野球部後援会の一戸秀光会長、恩師の高橋満先生、菊池栄光先生、片山千賀志先生にご出席いただきました。また、盛岡をはじめ、北海道や大阪から、21名の幹事年(51年卒)の同窓生も駆けつけてくれました。



満員となった51年卒石川一洋氏(写真円内)の特別講演

統領交替の直後で、会場は立見が出るほどの盛況でした。午後4時からの総会で2007年度の事業報告・決算、2008年度事業計画・予算の承認、クラブ活動報告が行われた後、「集合写真撮影」、「鏡開き(あきびらき)」、「村井俊二氏(51年卒)絵画作品展」、「応援団手拭ギャラリー」の企画を楽しんでいたなかで、懇親会で旧交を温めていただきました。楽しい時間はアツという間に過ぎるもので、恒例の校歌合唱で、午後7時にお開きとなりました。

今年の幹事は51年卒が務めさせていただきます。手探りの

状態から、同窓生を集め、諸先輩のアドバイスをいただいて、準備を進めたこの一年間は、同窓生や母校との絆を新たにしている貴重な一年でもありました。これを契機に在京の51年卒の同窓会「在京51(こいち)会」も発足しました。

お世話になりました皆様方へ御礼申し上げますとともに、来年の総会幹事を担当される52年卒諸氏の健闘をお祈りし、本年の総会のご報告を締め括らせていただきます。

(51年卒幹事団一同)



257名が集った在京白聖総会(安達白聖同窓会長の挨拶)



遠藤校長(左から3人目)ほか、盛岡から恩師らも参加された



総会担当ごろうさまでした。51年卒幹事団がお出迎え



遠藤校長が野球部のため野球部OBが集まって記念撮影

ESSENTIAL



高らかに校歌合唱



51年卒村井俊二氏の絵画作品展



啄木を肴に啄木で酔うのも白聖魂



次期幹事は52年卒(決意を語る伊藤馨一代表)



母校での「校歌を歌う会」のご案内もあった



こんなにいろいろあったんだ!「応援団手拭ギャラリー」

